

学会報告

平成17年度歯学会第2回例会

平成17年11月5日(土)9:30~15:00 歯学部第3講義室において平成17年度歯学会第2回例会が開催されました。総演題数は27題のすべてが一般口演からなり、その多くが大学院生の学位研究発表でした。内容は発生学、組織学、病理学、生理学、臨床遺伝学、再生医学、臨床系では保健医学、疫学、臨床統計のさまざまな分野から構成されていました。

本年度の歯学会集会はパソコンと液晶プロジェクターによるプレゼンテーションによる発表形式を試行的にとりいれました。当初、H17年4月に行

われた歯学会総会の時点では著作権の問題、機材の問題から演者のPC持ち込みの形と通常のフィルムスライドによる発表を受け付けましたが、結果的に年間を通じ行われた特別口演と教授就任講演を含む総計約60題の発表のうち1題を除く全てがPCプレゼンテーションの希望でした。進行は1題のみ事前の試写にもかかわらず動画の作動がうまくいかないトラブルがありましたが、他は全く問題なく、映写画質の点でもフィルムスライドをしのいでいました。今回の経験は今後の集会運営について多くの示唆を与えるものになったと考えています。

